

主な変更点	汚水ポンプ場として鈴子ポンプ場と嬉石ポンプ場を追加		
工事着手	S 32年度		
完成年月日	S 53.3.31		
大平処理区 (釜石処理区) 汚水	野田排水区	60ha	野田団地、野田南地区、野田北地区
	小佐野排水区	29ha	小佐野町1丁目～4丁目
	釜石排水区	108ha	大渡町1丁目～3丁目、大町1丁目～3丁目、大只越町1丁目、2丁目、天神町、只越町1丁目～3丁目、浜町1丁目～3丁目、東前町、魚河岸、港町1丁目、2丁目
	中妻排水区	83ha	千鳥町1丁目、中妻町1丁目～3丁目、上中島町1丁目～4丁目、住吉町、新町
	鈴子排水区	14ha	鈴子町
	松原排水区	17ha	松原町1丁目～3丁目
	嬉石排水区	29ha	嬉石町1丁目～3丁目
	計	340ha	
下水道計画人口	34,500人		
排水区面積	340ha	排水区域は処理区域と同じ	
雨水計画(雨水)	降雨強度	今回追加された野田、小佐野排水区 5ヶ年確率 43.4mm/hr	
汚水計画	汚水量	1人1日当り最大400 L 時間最大600 L その他流入水60 L (釜石市上水道第1次計画に基づき変更)	
ポンプ場	汚水中継	4箇所	汐立ポンプ場位置は只越町15丁目35番地先 中妻ポンプ場位置は大字釜石第7地割52-8地先 鈴子ポンプ場位置は大字釜石第7地割2-1地先 嬉石ポンプ場位置は大字釜石第17地割40番地先
処理場数	大平下水処理場 1箇所		位置は大平町3丁目地先 敷地面積 175.89ha
処理方法	高級処理		活性汚泥法(ステップ・アレーション法)
事業費	2,668,400千円		



昭和45年、処理場用地を含む大平工業団地の埋立工事中のようす  
(釜石市郷土資料館蔵、撮影:丹野雅史氏)

大平工業団地・須賀埠頭埋め立て工事  
昭和45年10月ヘリコプターより撮影、港湾修築工事中の写真。  
翌46年完成。左端に観光道路が見える。 撮影 丹野 雅史氏